



▲提供：鉄道建設・運輸施設整備支援機構

車両基地概要 (左の写真 中央下)

面積 : 約9 ha
 延長 : 約1,500m
 最大幅 : 約160m

主な施設

着発収容庫: 約13,000㎡ (7線)
 仕業検査庫: 約14,000㎡

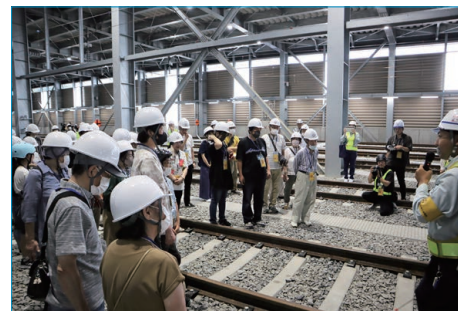
車両基地見学会

7月2日、200人が参加した北陸新幹線敦賀車両基地見学会が行われました。車両基地見学会は、23日にも予定されており、両日合わせて定員400人のところ、979人の申し込みがありました。

参加者たちは、鉄道建設・運輸施設整備支援機構の担当者から、車両基地の概要や設備の説明を受けながら、新幹線車両を収容する着発収容庫や新幹線車両の点検を行う仕業検査庫の見学を行いました。

車両基地は、開業してしまうと通常、一般の人は入ることができない場所となるため、参加者は説明に対して熱心に耳を傾けて聞いており、中には、カメラのシャッターを切り続ける参加者の姿も見受けられました。

見学会に参加していた、市内在住の吉野^{かなめ}さん(小学3年生)は、「線路がいろいろな駅に繋がっていることを実感した。新幹線開業後は、祖父母がいる東京まで乗り換えせずにいくことができる。」と笑顔で話していました。



誘客キャッチコピー「つるが、発見！」ロゴマーク表彰式が行われました! (6/30)



▲「ロゴマークを新幹線開業に役立ててほしい」と喜びを述べる最優秀賞の山根さん(右)

受賞者一覧

- 最優秀賞 山根 綾花 さん(神奈川県川崎市)
- 優秀賞 木元 真一 さん(東京都江東区)
- 優秀賞 寺田 隆明 さん(静岡県磐田市)
- 特別賞 笹井 陽太 さん(美浜町)
- 特別賞 友生 泉美 さん(東京都目黒区)
- 特別賞 湊 謙二 さん(京都府京都市)
- 特別賞 岩橋 美織 さん(松陵中2年生)
- 特別賞 北野 莉子 さん(栗野小4年生)

広報担当者の つぶやき

昨年の広報9月号で健康診断について書かせていただきました。あれから1年経ちましたが、変化があるようにはみえません。特に何もしていないので、それはそうかと。このつぶやきを書いているのが7/2。まだ、20日間あります。20日間どこまで理想に近づくことができるか。これからの自分に期待です。(T)

配属されてから早速いろいろな取材に行かせていただきました。カメラの取り方やインタビューなど初めての経験ばかりでしたが、周りの方々に助けていただきながら取り組むことができました。感謝しています。これからも頑張ります。また車の運転が苦手なので、それも頑張りたいです。(K)